

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 8 B 25/04		F 0803-2E		
13/00		A 0803-2E		
25/00	5 1 0	E 0803-2E		
25/08		A 0803-2E		

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 5 頁)

(21)出願番号	特願平6-142948	(71)出願人	000108085 セコム株式会社 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号
(22)出願日	平成6年(1994)6月24日	(72)発明者	配川 政士 東京都三鷹市下連雀6-11-23 セコム株式会社内
		(72)発明者	福山 肇 東京都三鷹市下連雀6-11-23 セコム株式会社内
		(74)代理人	弁理士 石田 敬 (外3名)

(54)【発明の名称】 警報装置

(57)【要約】

【目的】 ユーザーの誤操作を防止し、誤警報が送出されることを防止できる警報装置を提供する。

【構成】 警備領域100内に侵入センサ20..25を配置し、侵入センサが警備領域内への侵入行為あるいは破壊行為を検知した場合、遠隔の警備センターに自動通報を行う警報装置において、警備領域内に設置されたコントローラ1、警備領域外に設置されたモード設定器2、コントローラにおける操作に基づいて計時動作を起動し、所定時間経過後に計時動作を終了する計時手段17、及び制御手段11を設ける。制御手段11は、時手段の計時動作中にモード設定器が操作された時、コントローラを警備領域の警戒モードに設定し、計時動作後に操作された時は、警備モードの設定をしない。

